

台湾研修 レポート

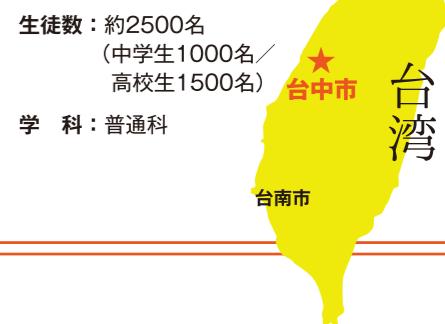
福島高校の「地域創生学」の充実を図り、課題解決能力や現実社会への対応能力を養うことを目的として、串間市の支援も加わってスタートした「きらり! 福高ロードアドバンスプロジェクト事業」。その一環として設けている台湾研修が、昨年11月14日から16日にかけて行われ、福高2年生から代表して15名が台湾に渡って、異文化交流を体験してきました。

今回の研修先

台中市立惠文高级中学校



台湾の台中市にある中高一貫の学校。英語以外に日本語・ドイツ語・フランス語・スペイン語のどれか1つを第2外国語として必修科目に取り入れるなど、日本とは違った教育プログラムを設けており、台湾国内でもトップクラスの教育が整備されています。



Day 1 台湾へ出発

串間市役所に集合した一行は、出発式を済ませて、鹿児島空港へ



到着すると研修先の生徒たちが出迎えてくれました



レストランに場所を移して歓迎会が開かれ、まずは自己紹介からスタート



Day 2 惠文高校にて地域創生学の研究結果を発表

建物が立派!



惠文高の生徒たちが校門でお出迎え



台湾観光といえばナイトマーケット！「士林夜市」に足を運び
プラプラ



夕食は台湾グルメの「小籠包」に舌鼓♪

Day 3 最終日は歴史的観光地へ



世界四大博物館のひとつでもある「国立故宮博物院」で台湾の歴史に触れました



国のために活躍した英靈が祀られる追悼施設「忠烈祠」に移動して、施設の守護を務める衛兵交代を見学

20:00 串間市役所に到着！

